

畜産の未来を担う学生・生産者・企業が集う 「畜産に生きる会議 2026」開催決定

2026年8月24日、東京・御茶ノ水で開催。

学習プログラムと交流プログラムを大幅に拡充し、畜産にワクワクする未来を共につくる場へ。

学生無料

畜産を学ぶ
学生プレゼン大会!

畜産に生きる会議

2026.8.24

御茶ノ水トライエッジカンファレンス (東京)

どっこいしょニッポン
Presents

今年も畜産にワクワクする
一日がやってくる!

日本全薬工業株式会社（本社：福島県郡山市、代表取締役社長：福井寿一）が運営する、日本の畜産を応援するメディア「どっこいしょニッポン」は、畜産の未来を担う学生・生産者・牧場スタッフ・畜産関連企業・学校関係者などが集うイベント「畜産に生きる会議 2026」を、2026年8月24日（月）に御茶ノ水トライエッジカンファレンスにて開催いたします。2026年は、学習プログラムや交流プログラムを大幅に拡充し、参加者一人ひとりが“畜産の未来をつくる当事者”として関われるイベントへと進化します。参加申込に加え、協賛パートナー、学校関係者、報道関係者からのお問い合わせ受付も開始しています。

「畜産に生きる会議」とは

「畜産に生きる会議」は、畜産に関心を持つ学生や、すでに畜産に関わる生産者・牧場スタッフ・企業・学校関係者などが集まり、畜産の未来について学び、考え、語り合うイベントです。

畜産業界には、生産現場の人材不足、担い手の育成、キャリアのミスマッチ、持続可能な経営、消費者との接点づくりなど、さまざまな課題があります。一方で、畜産には、命を育て、食を支え、地域や文化をつくり、暮らしに豊かさを届ける大きな可能性があります。

本イベントでは、畜産を「仕事」や「産業」としてだけでなく、未来をつくるフィールドとして捉え、学生・生産者・企業が立場を越えて学び合うことで、次世代人材の育成と輩出を目指します。

<報道関係の方からの問い合わせ先>

どっこいしょニッポン 担当：松園 TEL：080-3544-0829 MAIL：dokkoisyo_web@zenoaq.jp

2026 年は、学びと交流のプログラムを大幅に拡充

2026 年の「畜産に生きる会議」では、前回の開催で得られた参加者の声や反響をもとに、学習プログラムと交流プログラムを大幅に拡充します。

畜産の現場で活躍する生産者や企業、専門家によるセッションに加え、参加者同士が対話し、考えを深め、つながりを生み出す交流型のプログラムを充実させます。

学生にとっては、進路やキャリアを考えるきっかけに。

生産者や企業にとっては、熱意ある若い世代と出会い、畜産の未来を共に考える機会に。

学校関係者にとっては、授業や学校生活だけでは得られない、実社会とつながる学びの場に。

それぞれの立場から畜産に関わる人々が集まり、畜産の可能性を広げる一日を目指します。

イベント後も続く、実践的なインターンシップ機会



画像：昨年度のイベントでも学生と各企業・生産者との交流が盛んに行われた

「畜産に生きる会議」では、イベント当日の学びや出会いを一過性のものにせず、参加者が実際の現場に触れ、自分の将来をより具体的に考えられる機会づくりにも取り組んでいます。

2025 年の開催後には、ゲストや協賛パートナー企業・牧場の協力のもと、参加者を対象としたインターンシップを実施。学生たちは、牧場や企業の現場で実際の仕事に触れながら、生産現場の工夫や商品づくりへのこだわり、働く人たちの考え方を学びました。

参加した学生からは、「見学が中心だと思っていたが、実際に業務を体験でき、効率化の取り組みまで詳しく学べた」「小規模だからこそできる工夫や、ヨーグルト・チーズづくりのこだわりなど、毎日新しい学びがあった」「想像以上に多様な取り組みをされている牧場で、貴重な経験ができた」といった声が寄せられています。

2026 年も、畜産に関心を持つ学生と、若い世代との出会いを求める牧場・企業をつなぎ、イベント後の学びやキャリアにつながる機会づくりを進めていきます。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

どっこいしょニッポン 担当：松園 TEL：080-3544-0829 MAIL：dokkoisyo_web@zenoqa.jp

学生は無料。一般参加者は学生を応援する支援金として参加可能

本イベントでは、畜産を志す学生が参加しやすいよう、学生の参加費は無料としています。

一般の方は、学生およびイベントの支援金として、3,000 円、5,000 円、10,000 円の中から任意の金額をお選びいただき、ご参加いただけます。

いただいた支援金は、学生の飲食代など、学生が安心してイベントに参加できる環境づくりに活用いたします。

来場予約ページ

<https://llc2026.peatix.com/view>

畜産に生きる会議からのコメント

「畜産に生きる会議」は、畜産に関わる多様な人々が立場を越えて集い、学び、対話し、未来への視野を広げるための場です。畜産業界には、担い手の育成やキャリアの選択肢、持続可能な経営、消費者との関係づくりなど、さまざまなテーマがあります。これらの課題に向き合うためには、現場や企業、学校、若い世代が分断されるのではなく、互いの視点を持ち寄り、ともに考える機会が必要です。

2026 年の開催では、学習プログラムと交流プログラムを拡充し、参加者同士がより深く学び合い、つながることができる場づくりを強化します。これらの学びや経験、出会いが、畜産の未来を面白くする次世代人材の育成と輩出につながることを目指しています。

協賛パートナーを募集

「畜産に生きる会議 2026」では、本イベントの趣旨に賛同し、畜産業界の未来づくりを共に支えていただける協賛パートナーを募集しています。本イベントは、単なる採用イベントや企業説明会ではありません。畜産に熱意を持つ学生や若い世代と出会い、学びや交流を通じて、業界全体の未来を共ににつくっていく場です。畜産関連企業はもちろん、食、教育、地域、テクノロジー、デザイン、流通、マーケティングなど、畜産の可能性を広げる多様な企業・団体の皆さまからのご参画をお待ちしています。

学校関係者の皆さまへ

畜産を学ぶ高校生・大学生・農業大学校生や動物と関わる仕事を目指す学生にとって、学校の外にある多様な大人や同世代の仲間との出会いは、自分の将来を考える大きなきっかけになります。「畜産に生きる会議」では、学校単位でのご案内や、学生の参加に関するご相談も受け付けています。畜産を学ぶ学生に、より広い視野やキャリアの可能性に触れてほしいとお考えの学校関係者の皆さまは、ぜひお問い合わせください。

学校関係者向けお問い合わせフォーム

<https://forms.gle/B4A7ZsBFZzyz9TXi9>

報道関係者の皆さまへ

「畜産に生きる会議 2026」では、当日の取材を受け付けています。畜産業界の次世代人材育成、農業高校・大学生のキャリア形成、畜産業界における学びと交流、企業と若者の新しい接点づくりなど、本イベントには多様な切り口があります。取材をご希望の報道関係者の皆さまは、以下のフォームよりお問い合わせください。

取材お問い合わせフォーム

<https://forms.gle/HWkv4upQMqX5sNyS6>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

どっこいしょニッポン 担当：松園 TEL：080-3544-0829 MAIL：dokkoisyo_web@zenoqa.jp

【開催概要】

イベント名	畜産に生きる会議 2026
開催日	2026年8月24日（月）
会場	御茶ノ水トライエッジカンファレンス
所在地	東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 御茶ノ水 NKビル
対象	高校生、大学生、農業大学校生、牧場スタッフ、生産者、畜産関連企業、学校関係者、行政関係者、畜産に関心のある方
参加費	学生無料
一般参加	学生およびイベントの支援金として、3,000円、5,000円、10,000円から任意で選択
主催	日本全薬工業株式会社
企画	どっこいしょニッポン
特設ページ	https://dokkoisyo.jp/conference/ ※プログラム内容、登壇者、タイムテーブル等の詳細は、今後順次発表いたします。
チケット申込	https://llc2026.peatix.com/view

【どっこいしょニッポンについて】

どっこいしょニッポンは、日本全薬工業株式会社（ゼノアック）が2016年に立ち上げた、日本の畜産を応援するメディアです。畜産業界に携わる人たちの生き様や想いを伝え、さまざまな角度から畜産業界の魅力を発信してきました。現在は情報発信にとどまらず、畜産に生きていきたい若い世代を応援する活動として、農業高校生・大学生を対象としたキャリア教育プログラム「農高アカデミー」や、学びと共創の場づくりにも取り組んでいます。

どっこいしょニッポン：<https://dokkoisyo.jp/>

【日本全薬工業株式会社について】

日本全薬工業株式会社は、動物用医薬品の研究開発・製造・販売を通じて、畜産・獣医療・ペット医療など、動物に関わる幅広い領域を支える企業です。

「どっこいしょニッポン」の運営を通じて、畜産業界に携わる人々の想いや取り組みを発信し、日本の畜産を応援する活動にも取り組んでいます。

日本全薬工業株式会社：<https://www.zenoaq.com/>

【取材のお申し込み・お問い合わせ】

報道関係者様の取材を心より歓迎いたします。ご希望の方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

取材お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/HWkv4upQMqX5sNyS6>

どっこいしょニッポン運営事務局

メール：dokkoisyo_web@zenoaj.jp

担当：松園

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

どっこいしょニッポン 担当：松園 TEL：080-3544-0829 MAIL：dokkoisyo_web@zenoaj.jp